

# かきつばた2022



京都はぐくみ憲章

社会のあらゆる場で実践し

行動の輪を広げましょう!

京都市立梅津中学校  
令和4年12月23日(金)

第10号 12月末号

文責：校長・教務部

## 来年こそ心安まる年に

## すすはらしい



2022年、今年の漢字は『戦』。あまり良いイメージができない漢字の年になってしまおうとしています。まず連想するのが、「戦争」いまだにミサイルが飛んでくる恐怖におびえながら生活している人々がいます。何としても早期に平和的な解決をしてほしいものです。様々なスポーツイベントも連想されますが、そこにもこの戦争に関わった国々は参加できない状況にあります。選手たちには責任はありません。ここでも早期に復帰できることを望みます。



11月30日と12月1日に合計3時間、各クラスで後期の人権学習を行いました。人は幸せに暮らす権利「基本的人権」を持っています。すべての人人にこの権利を保障するための学習が人権学習です。この基本的・人権が侵害される場面を探り上げ、課題が何かを考え、解決策を相談します。言うまでもなく、戦争は最大の人権侵害です。今回1年生は「障がいのある方への意識の課題」、2年生は「多文化共生の社会について」、3年生は「同和問題」をはじめとする今後出会うであろう課題について話し合いました。それぞれのクラスで真剣に学習に取り組む皆さんのがあります。本当に嬉しく思います。特に3年生は卒業後、自分で正しい判断ができる力がついたと確信します。5月の人権講話でも伝えましたが、集団の中で、人と人が接することによって、接した人に対して様々な感情・意識が生まれます。どのような意識を持ったかは、本人しかわかりません。そこからどのような言動に移すかが差別など人権を侵害する事象をなくす大きなポイントになります。この判断をしっかりとできることが、本校の教育目標である「自律して社会を生き抜く力」になります。すべての皆さんがこのような力を備えてくれれば、争いごとや差別はなくなるはずです。2023年卯(うさぎ)年がすばらしい年になり、漢字で『和』や『楽』等が選ばれることを願います。また、皆さんにとってもすばらしい年になることを願っています。



12月3日(土)朝9時半頃、上の画像のようにたくさんの保護者の方に集まっています。昨年に続き、PTA主催の「梅中すす払い」が行われました。これも昨年と同様、本当に寒い朝となりました。この寒さの中での作業となりましたが、校舎内の廊下や階段の掃き掃除から、窓ガラスの拭き掃除、そして屋外での落ち葉の回収作業と段取りよく作業をしていただきました。小学生の少年二人も手伝ってくれました。本当にありがとうございました。皆さんも大掃除で教室も綺麗にして、新年を迎える準備をしましょう！



## 3校児童会・生徒会交流会



11月28日(月)放課後、梅津小・梅津北小・梅津中の児童会・生徒会のリーダーの皆さん、オンラインで繋がり、交流会を行いました。それぞれの学校から目標や取組内容の説明がありました。本校生徒会本部の皆さんも、就任して初めての大きな取組でしたが、司会進行などスムーズに行ってくださいました。共通の取組である「いいことばの日」の内容についても、さらに各校工夫して進化できればと考えます。今回もコロナ禍や時間の関係もあり、オンラインでの取組紹介のみになりましたが、逆にこのつながりやすさを利用して、交流の機会を増やして行ければと考えます。『梅津の志』の唱和も見事でした。

### 学校預り金の振替について

1月分は1月10日(火)に振替となります。お忙しいことは存じますが、この日までに入金をお願いいたします。

なお、振替額は1年生6,000円、2年生6,000円です。

いずれも6組も同額で、3年生の振替はありません。

